

第3節 [SAT] 3.5

のんびりタイム  
—クツやグルメを楽しむ—

エンジョイタイム  
—ピッチイベントを楽しむ—

ホットタイム  
—いよいよウォーミングアップ開始—

共同タイム  
—キックオフ直前！みんなで最高の雰囲気を作ろう！

13:00 KICK OFF

10:50 フレンドリーマッチ supported by NTT東日本埼玉事業部

11:30 ビジョンdeフォト supported by YANASE

12:10 プレーヤーズボイス 一人一旗大作戦 ~ゲートフラッグで選手を迎えよう~

11:35 アルディと「ピッチde PK対決」 supported by アルネットホーム

12:20 プレーヤーズボイス 手拍子大作戦 ~ウォーミングアップ開始~

11:25 大宮南ウイングス VS 与野本町

12:00 ダンスパフォーマンス！ リトルマーメイドダンススクール

12:50 両チームメンバー紹介 サポーターの歌「叫ばずにはられない」 ※サポーターの歌は専用録音による音源の放送になります。

12:55 選手入場を盛り上げよう!! 両チーム選手入場

NACK5スタジアム大宮

1ゲート 2ゲート 3ゲート

セブンイレブン テーブルシート

ホームメイン SA指定

ホームメイン S指定

ホームメイン SA指定

各種施設・サービス

飲食売店

グッズ売店

ファンクラブブース

検温コーナー

イベント

WEリーグトロフィーツアー

ガチャガチャ

アルディージャ後援会

今日の特典

1 EVENT

d払いを使って選手オリジナルステッカーをGETしようキャンペーン!

スタジアム売店でお会計の際にd払いをご利用いただくとオリジナルステッカーをプレゼントします

OMIYA ARDIJA Yuta MIKADO

OMIYA ARDIJA Aya SAMEISHIMA

2 GOODS

22リボンマグネット 1,980円(税込)

3 GOURMET

KANCHI 自家製ビビンバ+温泉卵 900円(税込)

・スタジアムではマスクを着用してください。  
・飲食でマスクをはずす際は会話を控えてください。  
・手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください。  
・待機列では間隔をあけてお並びください。  
・場内に喫煙所はありません。  
・アルコール類、飲食はご自身の席でお楽しみください。

大宮アルディージャ公式SNSではクラブの最新情報を発信しています

#大宮\_熊本 をつけて投稿しよう!

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日:2022年3月5日 発行:大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区西大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」制作:ELGOLAZO 撮影:山田 勉、早草 紀子、高須 力

アルディージャサッカースクール

県内13カ所

新規見学校生募集中!

まずは無料体験から

スクール生はホームゲーム全試合観戦できる!

お問合せ 大宮アルディージャサッカースクール事務局

school@ardija.co.jp

0570-003839 (土・日・祝日を除く12:00~19:00)

詳しくはクラブ公式サイトへ

OMIYA ARDIJA

OFFICIAL MATCHDAY PROGRAMME

ひたむき

勝負の2年目

48 Masaya SHIBAYAMA

プロ2年目、19歳のアタッカーが存在感を増している。31試合に出場したルーキーイヤーの昨季は、およそ9割の27試合が途中出場だったが、今季は開幕戦から先発出場を続け、前節のアルビレックス新潟戦では絶妙なクロスで河田篤秀のゴールを演出した。前線の左サイドで対峙した相手に真向勝負を仕掛ける背番号48は、大宮アルディージャの攻撃にとって欠かせないスバイスだ。「スタメンに関しては、去年からずっと狙っていました。最初から出られるのは自分にとって大きなチャンスで、実際チャンスに絡む回数も増えています。課題の守備は去年から言われてきたところで、今年はしっかり整理がついているので、自分としてはできている感じがします。出場時間が長いと後半になって疲労が溜まってきますが、そこでいかに走れるか。そのあたりも昔から意識して、目標

すごくあります。相手が詰めてきたのが見えたので切り返したんですけど、結果カバリーに入られるくらいなら、打って何かを起すべきだったなって。足を振ることがいかに大切かを学びました」

中学1年生からアカデミーで育ち、大宮の未来を背負う存在だからこそ期待は大きい。「大宮のメッシ」の異名が示すとおり、魅せるプレースタイルも周知の事実だ。それでも本人は、プロは結果のみで評価されることを知っている。最大の武器であるドリブルでどれだけ観衆を沸かせても、試合に勝てなければ意味はなく、自分の価値も高まらない。チームを勝利に導いて初めて喜びに浸ることができる。だからこそ「今年は数字にこだわり、結果を残さない」という強い覚悟を胸に、熊本戦では貪欲に今季初ゴールを狙っていく。(相川 哲男)

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

docomo

NTT東日本

武蔵野銀行

富士薬品

しまむら

武蔵コーポレーション

FRONTIER

UNDER ARMOUR

アイダ設計

Asahi

ARCHE

オーテスーツ SADA

KODEN

Coca-Cola

埼玉トヨペット

stellar town

セブン-イレブン

アイリスオーヤマ

東武トップアース

Panasonic Homes

富士住建

MIZUHO

MOVIX さいたま

MOVIMENTO

EXED エクソグループ

NCS 日本ネットサービス

日本コムラス株式会社

MIRAIT

NTTアパ

WAKWAK

NTTコムウェア

NTT DATA

NTT都市開発

NTTビジネスアソシエ

NTTフレッツ

TeaNet



16TH 大宮アルディージャ  
 勝点1/0勝1分1敗 得点4/失点5/得失点-1  
 次節カード vs 栃木SC 3/13 (日) @カンセキ

# OMIYA ARDIJA V ROASSO KUMAMOTO

2022 明治安田生命 J2 LEAGUE 第03節 2022.3.5 [SAT] 13:00 NACK5スタジアム大宮

ロアッソ熊本 20TH  
 勝点1/0勝1分1敗 得点1/失点4/得失点-3  
 次節カード vs 徳島ヴォルティス 3/12 (土) @鳴門大塚



## PREVIEW OMIYA

### 失点を減らす鍵はゲームコントロール

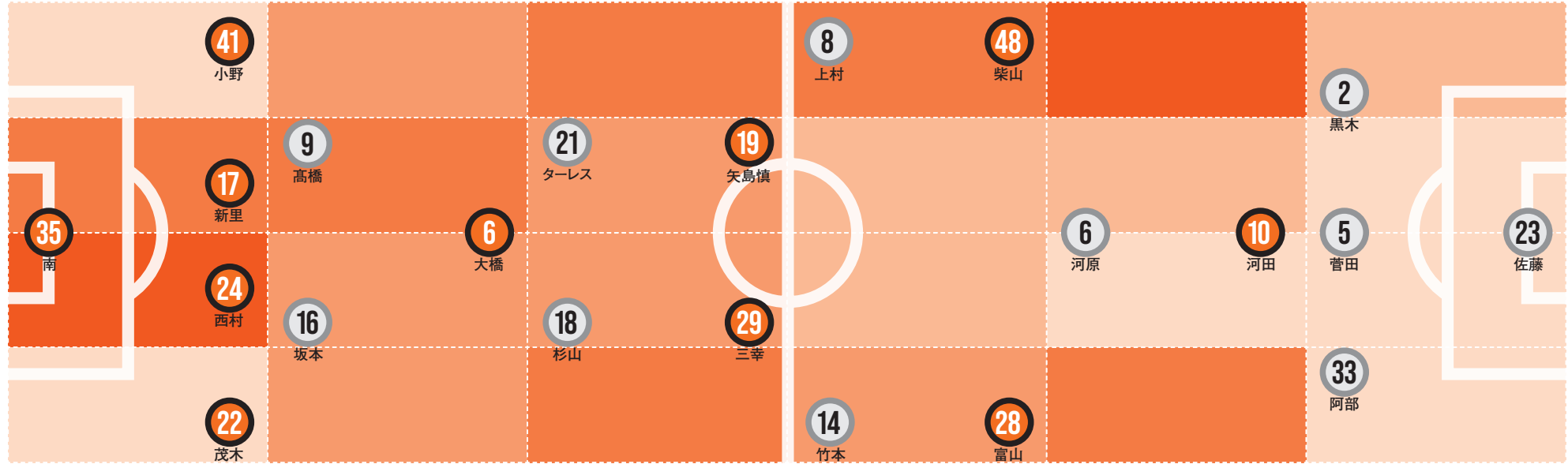
開幕から2試合を戦い4得点5失点。序盤戦に過ぎず、消化試合数にばらつきもある。とはいえ得点できている一方で、甲府と並んでリーグ最多の失点数を見逃すわけにはいかない。2点リードを守れずに引分けた新潟戦後、「得点を取れる感覚はあるので、どう守るか」と大橋が反省点を口にしながら、失点を減らして勝ち切る試合を増やさない限り、順位を上げていくのは難しい。課題は90分間を通じたゲームコントロールだ。良い流れのときに積みかけてゴールを奪い、悪い流れのときに耐えてゴールを守れるか――。昨季J3で優勝して4シーズンぶりにJ2を戦う熊本は、ここまで1分1敗。大宮と同じく、今季初勝利を

目指して挑んでくる。そんな相手をいなしながら主導権を握り、ホームで勝点3を手にとりたい。[3-3-4]とも言われる熊本は、高さのある高橋、突破力のあるタレスと杉山に加え、変幻自在に動く坂本の4枚が攻撃の鍵を握る。彼らに自由を与えてはいけない。また河原の右足、杉山の左足という高精度のセットプレーにも注意が必要だ。攻撃では、ギャップが生じる中盤で優位に立ち、両サイドに張る相手の上村&竹本がポジションを下げた5バックを構築する前に素早く攻略したい。同じく“つなぎ”を重視する熊本に対し、ボール奪取からの一気呵成のショートカウンターも勝敗を分けるポイントになるだろう。(粕川 哲男)

4-3-3 OMIYA ARDIJA

予想フォーメーション

ROASSO KUMAMOTO 3-5-2



出場停止: -

GOALS	ASSISTS
1 河田 篤秀 2	1 茂木 力也 1
2 矢木 力也 1	1 矢島 慎也 1
2 茂木 慎也 1	1 小野 雅史 1
-	1 柴山 昌也 1

DATA ANALYSIS 通算対戦成績 2勝 0分 2勝 通算得点 5得点 6得点

2018.7.29 SUN J2第26節 @NACK  
 201 得点(大宮)67' 酒井.70' 大前 (新潟)10' 伊東  
 茨田、大前のホットラインで逆転勝利を飾る  
 前回対戦は2018年7月までかのぼる。10分にアウェイの熊本が先制する展開も、後半投入の富山がファーストプレーでシュートを放ち、流れを変える。すると67分、セットプレーの流れから前線に上がっての酒井がオーバーヘッドを突き刺し同点に。直後の70分には茨田のスルーパスに抜け出した大前が冷静に決めて、逆転勝利を飾った。

監督 霜田 正浩 Masahiro SHIMODA  
 4 山田 将之 Masayuki YAMADA  
 6 大橋 尚志 Hisashi OHASHI  
 7 三門 雄大 Yuta MIKADO  
 8 田代 真一 Masakazu TASHIRO  
 9 菊地 俊介 Shunsuke KIKUCHI  
 10 河田 篤秀 Atsushi KAWATA  
 11 奥抜 侃志 Kanji OKUNUKI

14 武田 英寿 Hidetoshi TAKEDA  
 15 大山 啓輔 Keisuke OYAMA  
 17 新里 亮 Ryo SHINAZATO  
 18 高田 颯也 Sota TAKADA  
 29 三幸 秀稔 Hidetoshi MIYUKI  
 31 上田 智輝 Tomoki UEDA  
 35 南 雄太 Yuta MINAMI  
 36 吉永 昇偉 Sho YOSHINAGA

19 矢島 慎也 Shinya YAJIMA  
 20 栗本 広輝 Hiroaki KURIMOTO  
 22 茂木 力也 Rikuya MOTEGI  
 23 矢島 輝一 Kichiro YAJIMA  
 24 西村 慧祐 Koisuke NISHIMURA  
 26 小島 幹敏 Masato KOJIMA  
 27 中野 誠也 Seiya NAKANO  
 28 富山 貴光 Takamitsu TOMIYAMA

42 小澤 晴樹 Haruki OZAWA  
 43 市原 吏音 Rion ICHIHARA  
 44 涌井 寿大 Toshihiro WAKUI  
 45 海本 慶太郎 Keitaro KAIMOTO

COMMENTS  
 霜田 正浩 監督  
 個人は取れて、攻撃の仕組みは機能している。個人戦術含め、守備の意識付けをやっていく  
 2試合を終えて、強い相手に勝点6を取ればよかったのですが、勝点6を取らなかった原因という部分ではサンプルが取れたので、次の試合に生かせると思います。  
 しっかりカードが取れています。攻撃の仕組みは機能しています。一方で失点はクロスからや、奪ったボールをすぐに奪い返されたものが多い。戦術の構造を直さないといけない失点ではありませんが、守備面は修正をかけていきます。“2点取って走り勝つサッカー”というテーマを掲げている以上、毎試合複数得点を狙っていきたくて、守備をおろそかにしているわけではなく、リスクをかけて攻撃に行っているから点を取れているわけでもありません。個人戦術を含めて、守備の意識付けをやっていくなければいけません。

MF 41 小野 雅史  
 SBとして自分なりのプレーを出していきたい  
 左SBは違和感なくプレーできています。常に体が前向きなで攻撃では余裕を持ってプレーできています。一方で、オフザボールやクロス対応など、90分間を通した守備の対応は課題だと感じています。霜田監督からは「守備のことは一つずつ学んでいけ」と言われていますが、「攻撃でのメリットを出していかれ」とも言われています。  
 どのポジションでも慣れが必要で、とにかくやり続けることが大切です。新潟戦でのプレーを毎試合できるように、チャンスを作っていけるようにしないといけない。SBとして自分なりのプレーを出していきたいです。ここまで、奪ったボールをすぐに奪われてしまい失点しています。熊本戦ではゲームコントロールを含めて修正していきたいです。

OMIYA ARDIJA 2022 FAN CLUB  
 選べる3つのカテゴリー！  
 個人会員 年会費 ¥3,300 (税込)  
 シニア会員 (60歳以上) 年会費 ¥2,200 (税込)  
 U-25会員 (25歳以上) 年会費 ¥1,100 (税込)  
 あなたのファンライフを楽しくする会員特典をラインナップ！

Jリーグ公式試合における写真・動画のインターネット上での使用ガイドライン  
 OK Jリーグが許諾すること  
 NG Jリーグが許諾していないこと

2022 明治安田生命 J2 LEAGUE MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝	敗	分	得	失	得失
1	横浜FC	6	2	0	4	2	2
2	ファジアーノ岡山	4	2	1	0	5	2
3	東京ヴェルディ	4	2	1	0	4	1
4	レノファ山口FC	4	2	1	0	3	1
5	ベガルタ仙台	4	2	1	0	3	2
6	ザスパクサツ群馬	4	2	1	0	1	0
7	FC町田ゼルビア	4	2	1	0	1	0
8	モンテディオ山形	3	2	1	0	1	3
9	ジェフユナイテッド市原・千葉	3	2	1	0	1	2
10	いわてグルージャ盛岡	3	2	1	0	1	1
11	栃木SC	3	2	1	0	1	3
12	アルビレックス新潟	2	2	0	2	0	2
13	徳島ヴォルティス	2	2	0	2	0	0
14	ツエーゲン金沢	2	2	0	2	0	1
15	大分トリニータ	1	1	0	1	0	1
16	大宮アルディージャ	1	2	0	1	4	5
17	V・ファーレン長崎	1	2	0	1	1	2
18	FC琉球	1	2	0	1	1	2
19	ヴァンフォーレ甲府	1	2	0	1	1	2
20	ロアッソ熊本	1	2	0	1	1	4
21	水戸ホーリーホック	0	1	0	0	1	2
22	ブラウブリッツ秋田	0	2	0	0	2	3

### PICK UP PLAYER

FW 9 高橋 利樹  
 熊本は数年前から大卒新人を積極的に獲得してきたこともあり、J2を初めて経験する選手も多い。そのなかでも不動のトップとして指揮官の信頼を得ているのが、3年目の高橋だ。ルーキーイヤーに9開幕戦で同点ゴールと目標の2ヶタ得点に向け好発進している。プロとなって初の地元埼玉でのゲームで、チームの今季初勝利につながる得点を虎視眈々と狙っている。

PREVIEW KUMAMOTO  
 自信につながる昇格後初勝利を狙う  
 昨季のJ3をリーグ最少失点で制し、4シーズンぶりのJ2での戦いに臨んでいる熊本は、2試合を終えて1分1敗。前節は山形を相手に3失点を喫し、「J3だったら決められなかったような場面でも、自分たちが隙を見せればやられる」と、ステージの違いを改めて感じさせられている段階だ。  
 とはいえ、山形戦ではボール支配率やシュート数、そして決定機の数でも相手を上回っており、決してやろとすることが表現できていないわけではなかった。だからこそ、今まで以上に細部の質にこだわって、今後の自信につながる今季の初勝利を早い段階でつかみたい。  
 ただ、かつて熊本の一員だった当時、そこい

MEMBER LIST ROASSO KUMAMOTO

監督	大木 武	60
GK 1	田代 琉我	23 185/88
GK 13	増田 卓也	32 185/80
GK 23	佐藤 優也	36 186/90
GK 41	ショファー ネオ	16 181/70
GK 42	本田 硬晴	16 181/70
DF 3	イヨハ 理ヘンリー	23 182/80
DF 4	酒井 崇一	25 184/79
DF 20	東野 広太郎	23 183/74
DF 22	レオ ケンタ	19 184/82
DF 33	阿部 海斗	22 175/70
MF 2	黒木 晃平	32 175/70
MF 6	河原 創	23 169/65
MF 7	田辺 圭佑	29 170/72
MF 8	上村 周平	26 165/63
MF 10	伊東 俊	34 165/64
MF 14	竹本 雄飛	24 176/70
MF 15	三島 颯平	26 178/72
MF 16	坂本 亘基	23 166/63
MF 18	杉山 直宏	23 176/69
MF 19	東出 壮太	23 162/59
MF 21	ターレス	20 175/75
MF 24	江崎 巧朗	22 177/68
MF 27	谷山 湧人	18 170/60
MF 30	東山 達輝	22 167/69
MF 32	藤田 一途	22 175/72
FW 20	栗飯原 尚平	25 178/75
FW 28	土信田 悠生	22 182/76
FW 29	宮原 愛輝	19 176/68
FW 43	道脇 豊	15 186/70